



サルビア

令和元年12月6日 第40号

令和元年度 小・中学校5年目経験者研修 — 群馬県総合教育センター事業 —

4年の「狩野真季菜先生」が代表授業を行いました

12月4日(水)に、4年2組の狩野真季菜先生が、教職経験5年目の社会科教諭を代表して、単元「だるまを作るまち・高崎市」の授業を行いました。

これは、群馬県教育委員会が行う研修の一環であり、当日は、みなかみ町や嬭恋村、千代田町等の県内各地から16名の先生が来校し、校長講話や授業を参観しての研究会、自身の授業実践発表・協議等を通して熱心に勉強されました。

さて、新学習指導要領では、2040年問題(少子化による急激な人口減少と高齢化により生じる様々な問題)に対応するために、子供たちが未来の創り手となるのに必要な資質・能力を育むことを目指しています。そのため、授業では、これまでの「知識伝達型の一斉指導」から「主体的、対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)による指導」で、学び方を質的に向上させることが求められています。

今回の授業設定は、「高崎市や高崎だるまのことをよく知らない人に対して、子供たちがだるま職人になりきって説明をする」というもので、子供たちは、社会科見学で見たこと、聞いたこと、体験したこと等をもとに、一生懸命に取り組んでいました。指導主事の方からは「狩野先生の説明後、子供たちがすぐに「めあて(課題)」を考えていたことは、日頃の指導の賜です」と、お褒めの言葉をいただきました。



対話して、説明で使う言葉を練り上げます

書く際はまず意見を述べます

聞く人に、わかりやすく発表します

NHK Eテレ パプリカ「みんなのダンス」にて

「曲沢区よさこい」参加児童15名がダンス披露

放映日時：12月6日(金) 16:44~16:45

保護者メールでお知らせしましたとおり、上記ダンスの1シーンに、本校児童15名が登場します。

このことは、曲沢区祭り保存会よさこい担当者の方から学校に連絡があったもので、「曲沢区よさこい」は、年間を通して伊勢崎市や赤堀地区の行事やイベントに参加したり、ボランティア活動として市内や前橋市の老人ホーム等を訪問したりしているそうです。

児童には、昨日の給食の時間の全校放送で、参加者の氏名や活動の様子を伝えました。

なお、後日パプリカの番組HPに放送と同じ内容の動画が出るそうです。見逃した方は、そちらをご視聴ください。 <https://sports.nhk.or.jp/dream/song/movie/03.html>